



学年種目 3300メートルリレー

みんなの心を繋いで、ゴールを目指しました。



第1走者、緊張の瞬間です。「どうか、1番に!」

クラスメートの願いを背負って、フォイッスルとともに飛び出して行きます。

一人の担当は、基本100メートル。

一番多いクラスの人数は、33人

$$100 \times 33 = 3300$$

富士山の高さくらいの距離をみんなで走ります。

お互いが助け合い、補い合うためのルールとして、50メートル、150メートルを走る子がいてもいいということになっています。誰がどれだけ走り、どのような順番で走るといいのか。それぞれのクラスの「学年種目プロジェクトメンバー」を中心に、作戦を立てました。学年全体での試走は2回。走るたびに作戦を練り直すのは、さすが6年生。「負けたくない、何とかみんなで勝利を自分たちの手に!」熱い思いが伝わってきました。中藤小学校のシンボル



Oct 5, 21, 4:03 PM

Oct 5, 21, 4:03 PM



である4色の龍たちが、正々堂々と戦います。社会科で歴史を学んでいる子どもたち。まさに、戦法を練る武将たちの思いに迫る意気込みを感じました。

本番は、真剣さが更に加わり、レースは、限りなく白熱しました。大きな声での応援ができない中、級友を応援する心の叫びや温かい拍手が校庭いっぱい広がっていました。

戦いには勝敗がついてきてしまいます。が、順位はさておき、戦い終わって、互いの健闘を讃えあう姿が、とても素敵でした。きっと、一生忘れない、いい思い出ができましたね。



練習の成果が出て、かっこいいバトンパスも随所に見られました。